

第5学年 社会科学学習指導案

平成30年11月21日（水）第5校時
台東区立忍岡小学校
第5学年2組 児童22名
指導者 楠 暁

海洋教育推進モデル教育プログラム 海事関連 学習指導案

1 単元名 小単元「これからの工業生産とわたしたち」

2 単元の目標

- 我が国の工業生産の発展について関心をもち、意欲的に調べ、我が国の工業生産を発展させていくためには様々な課題の解決が必要であり、わたしたち国民の努力が大切であることを理解している。
- 我が国の工業生産の現状と課題から学習問題を見だし、統計、写真、地図帳、地球儀などの資料を活用して調べたことを作品にまとめるとともに、工業生産が国民生活を支える重要な役割を果たしていることについて思考・判断したことを適切に表現する。

3 小単元の評価規準

ア 社会的事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な 思考・判断・表現	ウ 観察・資料活用の 技能	エ 社会的事象について の知識・理解
○我が国の工業生産の発展に関心をもち、我が国の工業生産の現状や課題について意欲的に調べようとしている ○我が国の工業生産の発展に関心をもち、これからの工業生産の発展や持続可能な社会の実現について考えようとしている。	○我が国の工業生産の現状と課題から、工業生産の発展について学習問題や予想、学習計画を考え表現している ○工業生産が国民生活を支える重要な役割を果たしていることについて、思考・判断したことを適切に表現する。	○統計、写真、地図帳、地球儀などの資料を活用して、我が国の工業生産の現状や課題について必要な情報を集め、読み取っている。	○我が国の工業生産を発展させていくには、貿易を支える海上輸送の役割が大きいこと、輸入と輸出のバランスをとる、持続可能な社会を目指すための取り組みを進めるなど、様々な課題の解決が必要であることを理解している。

4 小単元について

この単元では、5時間扱いのうちの4時間目に、「工業生産を支える貿易の特色」の学習と関連させて、工業原料などの輸入や工業製品などの輸出において、海上輸送が大きな役割を果たしていることに目を向ける内容を盛り込んで構成している。単元全体の時間数を増やすことなく指導できるよう、単元構成されている。

また、本校では海上輸送の実態をより実感させるために、10月の社会科見学では大井埠頭の東京国際コンテナターミナルとお台場の東京ミナトリエ（東京臨海部広報展示室）の見学を行った。既習の事項として、コンテナの大きさや東京港の概観について学んでおり、その資料を授業の中でも活用していく。

5 児童の実態について

本学級の児童は社会科の学習への取り組みは意欲的である。中学年から資料の読み取りや基本的な学習の進め方などを繰り返し行ってきた。また、根拠をもって自分の考えをまとめたり、それを伝えたりする学習も日々行っている。5年生となり学習の範囲が東京都から日本へと広がったことで、日本での社会の事象に対して、身近に感じながら学習するのが難しくなっている。を自分のこととして考える力がまだ身につけていない。そのため本単元では、日本の海運について身近にとらえることで、児童が実感をもちながら工業生産の未来を考え、国民の一人として日本の課題を考える態度を身に付けるきっかけとしていきたい。

6 単元の指導計画

	本時のめあて	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価計画
つかむ	<p>①日本の工業の課題 p. 48~49</p> <p>日本の工業の課題について話し合い、学習問題をつくりましょう。 (1時間)</p>	<p>○これからの日本の工業の発展について関心を持ち、課題について話し合い、学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と環境にやさしいものづくり ・エネルギーの確保 ・国際競争力の低下 ・製造業で働く人の減少 ・海外進出する日本企業の増加 	<p>◆現在の日本の工業生産の課題についてとらえさせ、学習問題を見いだすことができるようにさせたい。</p>	<p>☆〈関意態①〉 日本の工業の課題やこれからの発展について関心をもっている。【発言】</p> <p>☆〈思判表①〉 日本の工業の現状や課題から、工業生産の発展について学習問題を見だし、学習計画を考え表現している。 【ノート】</p>
	<p>学習問題 これからの工業生産を発展させていくためには、どのような取り組みをしていくことが必要でしょうか。</p>			
調べる	<p>②持続可能な社会をめざして p. 50~51</p> <p>持続可能な社会をめざして、日本はどのような取り組みを進めているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○持続可能な社会をめざして、日本はどのような取り組みをしているのか調べ、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題に関する取り組み ・エネルギー問題に関する取り組み <p>日本は持続可能な社会をめざして、環境問題やエネルギー問題などに関する取組をし、研究を進めている。</p>	<p>◆持続可能な社会をめざした取り組みが大切であることをとらえさせたい。</p>	<p>☆〈技能①〉 持続可能な社会をめざして日本がどのような取り組みをしているか各種資料を通して調べ、必要な情報を読み取っている。</p> <p>☆〈知理②〉 環境問題やエネルギー問題等に対する取り組みを理解している。</p>
	<p>③日本の輸入と輸出の特色 p. 52~55</p> <p>日本の輸入と輸出には、どのような特色があるのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○日本の輸入と輸出の特色について調べ、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工貿易に使う燃料や原料のほとんどを輸入に頼っている。 ・食料もたくさん輸入している。 ・輸入品には変化がみられ、今は工業製品も多く輸入されている。 ・輸出では、高い技術に支えられた機械製品が中心。 ・輸出品には変化がみられ、以前は繊維品の割合が高かったが、現在は機械類が高い。 <p>日本の輸入の特色は、燃料や原料、工業製品などの機械類、食料品の割合が高い。日本の輸出には、機械類の割合が高く、その輸出額は世界トップクラスであるという特色がある。</p>	<p>◆日本の輸入と輸出の特色について、各種資料を通して読み取って理解していけるようにする。</p>	<p>☆〈技能①〉 日本の輸入と輸出の特色について各種資料を通して調べ、必要な情報を読み取っている。 【ノート】</p> <p>☆〈知理①〉 日本の輸入の特色は、燃料や原料、工業製品などの機械類、食料品の割合が高いことを理解している。【発言】 日本の輸出の特色は、機械類の割合が高いことであり、その輸出額は世界トップクラスであることを理解している。【ワークシート】</p>

	<p>④日本の貿易を支える海上輸送の役割と東京港の様子</p> <p>日本の貿易を支える海上輸送の役割と貿易港の様子はどのようになっているのでしょうか。 (1時間)</p>	<p>○資料を元に、班で分担しながら、東京港の様子や働く人々について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテナ船やタンカーなど、運ぶ品物ごとに船がある。 ・東京港には、たくさんの埠頭がある。 ・働く人は、少ない人数で安全に仕事ができるように協力している。 ・資源の少ない日本では工業製品を生産したり輸出したりすることができている。 ・東京港で働く人たちは、日本の人々の暮らしや工業を支える貿易の仕事にやりがいをもちながら取り組んでいる。 <p>日本の貿易品のほとんどが船で運ばれ、国民の暮らしや日本の工業を支える貿易の上で、海上輸送は大きな役割を果たしている。</p>	<p>◆日本の貿易を支える海上輸送の役割と貿易港の様子について、各種資料を通して読み取って理解していけるようにする。</p>	<p>☆<技能①> 日本の貿易を支える海上輸送の役割と貿易港の様子について、各種資料を通して調べ、必要な情報を読み取っている。【パンフレット】</p> <p>☆<知理①> 我が国の工業生産では、貿易を支える海上輸送の役割が大きいことを理解している。【ノート】</p>
<p>まとめる</p>	<p>⑤これからの工業生産 p. 56</p> <p>これからの工業生産について調べたことをふり返り、まとめましょう。 (1時間)</p>	<p>○これからの工業生産について調べたことをふり返り、これからの工業生産にとって大切なことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業で働く人が減っている。 ・持続可能な社会をめざすために環境問題やエネルギー問題に関する取り組みを進めている。 ・新しい発想の製品 ・輸入と輸出のバランス <p>我が国の工業生産を発展させていくには、輸入と輸出のバランスをとる、持続可能な社会を目指すための取り組みをするなど、様々な課題の解決が必要である。</p>	<p>◆これからの工業生産にとって大切であると考えられることについて、既習事項をもとに話し合うことができるようにする。</p>	<p>☆<関意態②> これからも工業生産を発展させるためには、持続可能な社会の実現が大切であることを考えている。【ノート】</p> <p>☆<思判表②> これからの工業生産について調べたことをふり返り、これからの工業生産にとって必要なことを考え、話し合っている。【発言】</p>

7 本時の指導計画

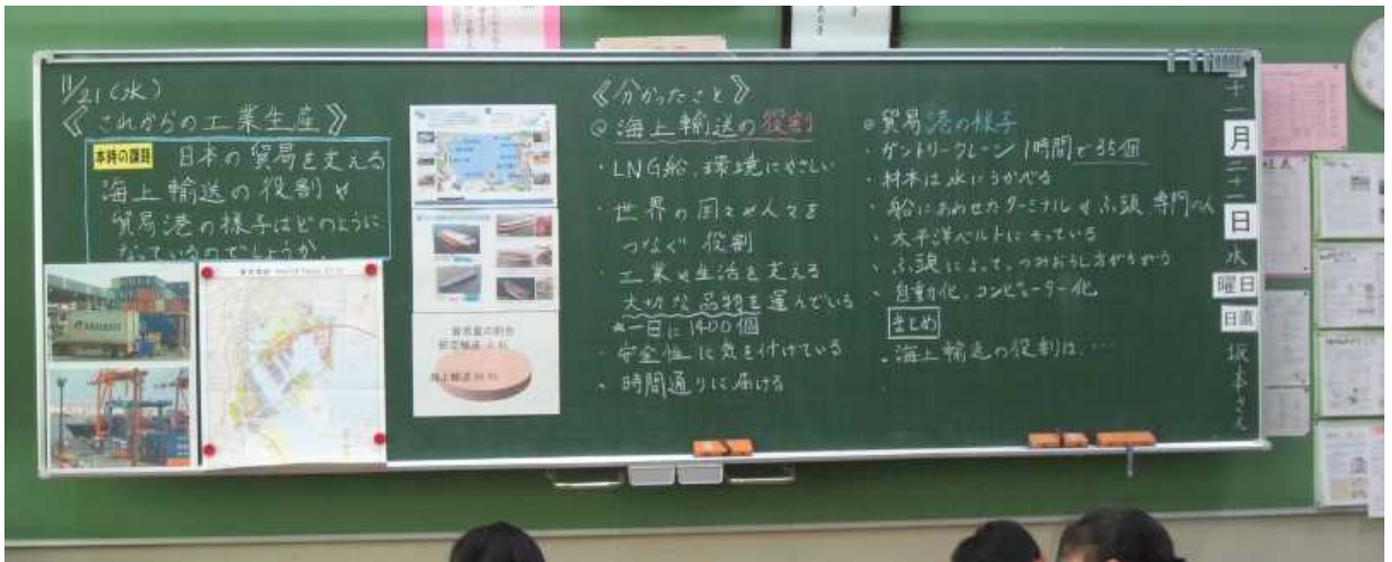
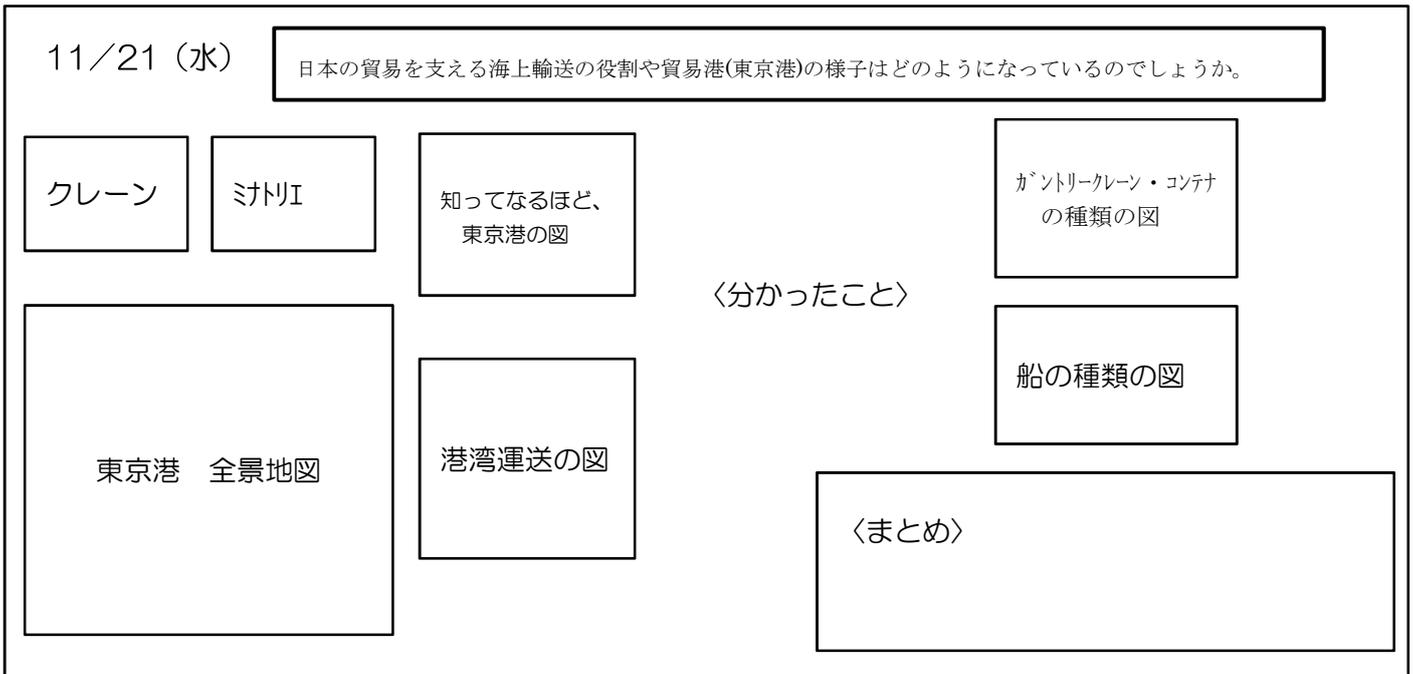
(1) 本時のねらい 本時の指導案 4/5

日本の貿易を支える海上輸送の役割と貿易港の様子について調べ、分かったことを話し合う。

(2) 本時の展開

過程	○学習活動 ・ 学習内容	◎資料 ◆指導上の留意点 ☆評価
導入	<p>○社会科見学で行った、コンテナ・ミルやミトリエについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外から海を1週間以上かけて輸入品が届くと知って驚いた。 ・大きなガントリークレーンが何台もあって、コンテナを船に積んでいた。 <p>○資料「船がなくなったらどうなるの」から分かることを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貿易量は、飛行機は0.4%しかなく、99.6%が船で運ばれている。 <p>○資料から東京港の範囲はどこまであるのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽田空港や最終処分場、葛西臨海水族館までの全部が東京港だ。 	<p>◎社会科見学の写真 (コンテナ・ミル全景、コンテナと輸送船)</p> <p>◎プリント「海上輸送と航空輸送のグラフ」</p> <p>◆貿易品の輸送は船がほとんどである理由を考え、海上輸送に対する児童の興味・関心を高める。</p> <p>◎パンフレット「知ってるほど!! 東京港」</p> <p>◎東京港全体の写真</p>
<p>日本の貿易を支える海上輸送の役割や貿易港(東京港)の様子は、どのようになっているのでしょうか。</p>		
展開	<p>○資料DVD「暮らしを支える日本の海運」を見て、東京港について調べる内容について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船でどのようなものを運んでいるのかな。 ・どのような人が、どうやって働いているのだろう。 ・海上輸送する船には、どんな船があるのかな。※ ・コンテナ・ミルについて、調べてみよう。 <p>○海上輸送の役割や貿易港(東京港)の様子について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテナ船やタンカーなど、運ぶ品物ごとに船がある。 ・東京港には、たくさんの埠頭がある。 ・働く人は、少ない人数で安全に仕事ができるように協力している。 <p>○調べて分かったことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの工業製品は、海上輸送で運ばれている。 ・貿易港は、貨物の積み下ろしのための施設がたくさんある。 	<p>◎DVD「暮らしを支える日本の海運」</p> <p>◎パンフレット「船ってサイコー」 p. 4、5</p> <p>◎パンフレット「海運と船と港の役割」 p. 3、4</p> <p>◎プリント「ガントリークレーン・コンテナの種類」</p> <p>◎プリント「東京港で働く人の話」</p> <p>☆〈技能①〉 日本の貿易を支える海上輸送の役割と貿易港の様子について、各種資料を通して調べ、必要な情報を読み取っている。 【パンフレット・プリント・ノート】</p>
まとめ	<p>○日本の工業の特色と関連して、本時の学習をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源の少ない日本では工業製品を生産したり輸出したりすることができている。 ・日本の貿易品のほとんどが船で運ばれ、国民の暮らしや日本の工業を支える貿易の上で、海上輸送は大きな役割を果たしている。 	<p>◆社会科見学で東京港を見学したことも関連してまとめさせるようにする。</p> <p>☆〈知理①〉 我が国の工業生産では、貿易を支える海上輸送の役割が大きいことを理解している。 【ノート】</p>

10 板書計画



参考資料

◎「東京港便覧 2018」東京都港湾協会

<http://www.kouwan.metro.tokyo.jp/toukyoukoubinran2018.pdf>

◎DVD「暮らしを支える日本の海運」一般社団法人日本船主協会

<https://www.jsanet.or.jp/data/movie2014/index.html>

◎パンフレット「船ってサイコー」一般社団法人日本船主協会

<https://www.jsanet.or.jp/kids/saiko/index.html>

◎パンフレット「海運と船と港の役割」公益財団法人日本海事広報協会

<https://www.kaijipr.or.jp/educational/>

